

件 名	平成22年度の予算編成方針（案）について
経過・現状 政策課題	<p><現状・課題></p> <p>現下の経済情勢から判断すると、景気の急速な回復は期待できず、平成22年度においては、法人市民税を中心に本市の市税収入は、大幅な減収と予想される。一方、雇用対策や福祉、教育等の課題、その他複雑・多様化する住民ニーズに対応する必要があることから扶助費をはじめとした諸経費の増こうが予想され、平成22年度予算編成は、厳しい状況のもとでの編成となる。</p>
対応方針 今後の取組 （案）	<p><対応方針></p> <p>将来にわたって持続的に発展する堺のまちづくりを進めていくためには、市民目線で、施策・事業を見直し、一層の行財政改革を進める一方、人・まち・産業を元気にする施策等に重点を置くなど、ゼロベースで施策・事業の再構築を図り、限られた財源を有効に活用して「めり・はり」の効いた予算編成を行う。</p> <p>また、今回の予算編成から、予算要求の段階から査定に至るまでの予算編成過程についてホームページを活用して市民等に公開する「見える化」を図る。</p>
効果の測定	
関係局との 政策連携	全 局